

# Bridge

vol.15

KINJO GAKUIN UNIVERSITY Parents' Association Report  
金城学院大学 父母会会報 [ブリッジ15号] 2019.7

ブリッジ Vol.15 インタビュー

## 伝統の堅持と進化の追求

女性みらい研究センター長

学長

副学長

宗方 比佐子 奥村 隆平 高野 祐二



## 伝統という確固たる礎の上で、 時代に合わせて柔軟に進化する

初めにそれぞれのお立場での  
理念や方針をお聞かせください。

**奥村隆平学長(以下敬称略・奥村)**

2012年に学長に就任した当初は、金城学院大学について予備知識がなく、「学生の品位が高い」「名古屋を代表する女子大」といった一般の方々と同じようなイメージだけを持っていました。ですからまず決めたのは、毎朝の礼拝に必ず出るということでした。大学の一日の始まりから教職員や学生たちと同じ空間で同じ時間を過ごし、本学の気風などをしっかりと理解しようと努めたのです。

そして、大学事務部長や秘書の助けを借りながら日常業務をこなしていく中で、自分なりの理念や方針が固まってきました。それは「建学の精神の堅持」と「教育研究の継続的改善」のふたつです。とくに目新しいことではなく、前任の方々も同じ考えだったと思います。

私がこの答えに達した理由は、毎日の教職員や学生との交流、社会の評価などを通して本学の運営は実に上手くいっていると感じたからです。金城学院大学のスタイルを変えることなく、伝統を守り続け、時代に合せて細部を磨いていくこと。学長就任から今日まで、その想いを胸に取り組んできました。

いる姿を多く目にするようになり、学生たちの学習意欲の向上を感じています。

**高野**／私もそのことを実感しています。20年前あたりから大学生の学力低下が社会問題化し、どの大学も苦勞していました。私自身も授業外で補習を担当しました。またFD(授業改善)の必要性も叫ばれ、それまでの自由な大学の教育を変えていく必要が生じました。当初はそのような変化に抵抗のある先生もいらっしゃいましたね。

しかし、時代が変わり、今は「放任」は通用しません。学ぶ意欲をかき立てるためキャンパスを整備したり、私の学科でいうと、英語力の習熟度に合わせたクラス編成を行うなど、カリキュラムを見直してきました。そうした学習環境の変化が、自ら学ぶ姿勢を育んできたと思います。

**奥村**／カリキュラムの進化という点でいうと、宗方先生の取り組みも大きな功績を挙げていると思いますね。

**宗方**／そう仰っていただけで光栄です。2002年に本学に着任したときは、私が専門とする「女性のキャリア開発」に関する正課授業はまだありませんでした。しかし女性教育において、学生に自分の人生やキャリアを考える機会をあたえることはとても重要であると考え、翌年、キャリア教育の構想をまとめて全学の会議でプレゼンテーションすると、拍手が沸き起こったことを今でも覚えています。

その後、2004年から1年生前期にキャリア開発の授業が開設されるようになり、毎年少しずつ増やしながら今は8科目を設けるほど充実しています。

## Bridge Vol.15 インタビュー

# 伝統の堅持と 進化の追求

今年度、金城学院は創立130周年、金城学院大学設立70周年という節目を迎えました。長い歴史の中でさまざまな改革が行われ、今日の金城学院大学がかたちづくられてきましたが、未来を見据えてこれからどのようなストーリーを描いていくか。奥村隆平学長、今年度より副学長に就任された高野祐二教授、女性みらい研究センター長・特命副学長の宗方比佐子教授に、本学に対するそれぞれの想いやビジョンを伺いました。



学長  
**奥村 隆平**



副学長  
文学部英語英米文化学科教授  
**高野 祐二**



女性みらい研究センター長  
人間科学部多元心理学科教授／特命副学長  
**宗方 比佐子**

**高野祐二副学長(以下敬称略・高野)**

今年の4月に副学長を拝命した今、私も学長同様に、本学の伝統を守ることを自分の責務だと肝に銘じています。とくに強く思うのは、「卒業生たちが社会的評価を高めている」という本学ならではの伝統の継承です。本学に着任してから約20年間、「金城の卒業生はしっかりしていて、信頼できる」という企業の方の声を多く聞いてきました。その流れを断ち切らず、これからも金城学院大学の名に恥じない卒業生を社会に輩出していきたいと考えています。

**宗方比佐子女性みらい研究センター長  
(以下敬称略・宗方)**

私も本学の伝統については常に考え、実践しようと努力してきました。アメリカの女性宣教師による先進的な女性教育が金城学院の原点で、その思いこそ伝統であり今も本学のDNAに刷り込まれています。それを大切に守り続けるとともに、進化させていくことで時代にふさわしい女性教育を実現でき、本学の存在意義が発揮できると考えました。

**金城学院大学の進化について、  
どのような実感をお持ちでしょうか。**

**奥村**／私は20年ぐらいい前、非常勤講師として本学の教壇に立つたことがあり、今も授業を担当しています。当時と今とを比較すると、学生の出席率がかかり上がっていますね。学長になってからの7年という短い期間でも、キャンパスのあちらこちらでグループ学習をして

## 女性の人生を応援する

### 『女性みらい研究センター』を

#### 2018年に開設

**女性のキャリア開発に関する  
これまでの流れと新たな動きについて  
お聞かせください。**

**宗方**／学生たちはみんな、自分らしい人生を切り拓き、幸せになることを求めています。その実現に向けてキャリア開発のカリキュラムを整えた他、学生が将来へのキャリアについて相談する機関「キャリアール」を設置しました。また、2015年に、地域貢献の一環として子育て世代を支える「KIDSセンター」を開設しています。

さらに2018年には、様々な年代や立場の女性たちをサポートする『女性みらい研究センター』を開設しました。このセンターは、女性のキャリアを多角的に研究するとともに、学び直しや再就職に向けたスキルアップ講座を開いたり、キャリアや子育ての相談窓口を設置しています。幅広い年齢の方々に利用していただいております。受講者の中には学生のお母さんや、昨年の秋講座を受講して学習意欲をかき立てられ、今春から本学の大学院に入学生した方もいらっしゃいます。

**高野**／卒業生の関心も高く、利用者も多いようです。

**宗方**／講座も相談も、かなり多くの卒業生の方に参加していただき、大学を卒業して

からも学んだり相談できて嬉しいという声をたくさん聞いています。

**奥村**／女性みらい研究センターの取り組みを強化するため、昨年、特命副学長というポジションを特別に設け、宗方先生を任命しました。全学でバックアップして早く軌道に乗せたいと考えています。

**宗方**／立場も志向も年齢も様々な女性を対象としていますので、試行錯誤を重ねながら女性たちのニーズをつかみ、発展させていきたいと思っています。

金城学院大学がこれから目指す方向をどのように捉えていらっしゃいますか。

## 金城学院大学のさらなる発展に向けて

奥村／社会はめまぐるしく変化し、中でも今一番大きな動きが情報化です。これは男女が同じように能力を発揮できるチャンスです。社会で活躍する女性を育てるために、本学としては、今まで以上に自主性とリーダーシップの育成に力を入れていきたいと考えています。その方策として、学生のうちに実社会を知り、実践を積むことも重要になってくるでしょう。すでに、2016年に中部国際空港株式会社と産学連携に関する包括協定を締結し、本学学生が「金城セントレアサポーターズ」としてマーケティングや広報活動など

奥村／社会はめまぐるしく変化し、中でも今一番大きな動きが情報化です。これは男女が同じように能力を発揮できるチャンスです。社会で活躍する女性を育てるために、本学としては、今まで以上に自主性とリーダーシップの育成に力を入れていきたいと考えています。その方策として、学生のうちに実社会を知り、実践を積むことも重要になってくるでしょう。すでに、2016年に中部国際空港株式会社と産学連携に関する包括協定を締結し、本学学生が「金城セントレアサポーターズ」としてマーケティングや広報活動など

で行っています。また、2016年8月より実施することとなった名古屋交通局との連携事業「学生力を活かした市バス・地下鉄魅力創造プロジェクト」では、地下鉄東山線千種駅の地下道リニューアルに合わせ、本学学生が企画した案が採用され、2018年度に完成しました。こうした社会連携の取り組みは、今後も拡充していきたいと思っています。

**高野**／情報化の中、AIもめざましい進歩を遂げています。しかし、AIがどれほど進化しても及ばないのが、優しさや気遣い、きめ細かな配慮です。それらは女性が優れている能力であり、今後ますます「強く、優しく。」の教育スローガンのもとで自分を高めてきた学生たちが、真価を発揮できる時代になっていくでしょう。

**宗方**／今に限ったことではありませんが、自分のキャリアを実現したいと思っても、社会には障壁や難題がたくさんあります。それらに立ち向かう精神力と体力はとても重要です。

在学中はその土台作りを手伝い、学生が社会に出るからは、いつでもサポートしてあげられる体制を整えておく。そうすることで、女性一人ひとりの人生をしっかりと応援していきたいと思っています。

### 右)奥村 隆平(おくむら りゅうへい) プロフィール

- ◆学 位／経済学博士 ◆専門分野／国際経済学
- ◆所属学会／日本国際経済学会、日本経済学会

弘前大学人文学部助教授、名古屋大学経済学部教授を経て、2012年4月、金城学院大学学長に就任。2016年に再任。

### 中)高野 祐二(たかの ゆうじ) プロフィール

- ◆学 位／言語学 Ph.D. ◆専門分野／理論言語学、統語論
- ◆所属学会／日本語学会 日本英語学会 Linguistic Society of America

慶応義塾大学助教授を経て、1999年から文学部英文学科の助教授を務め、2005年に教授に就任。2019年4月、金城学院大学副学長に就任。

### 左)宗方 比佐子(むねかた ひさこ) プロフィール

- ◆学 位／教育学修士 ◆専門分野／心理学
- ◆所属学会／日本心理学会、産業・組織心理学会、経営行動科学学会 など

2002年、人間科学部心理学科社会心理学専攻の教授に就任。学部長、理事を務める他、金城のキャリア教育やKIDSセンターの開設に深く関わり、2018年、女性みらい研究センターを開設。センター長と特命副学長に就任。

最後に保護者の皆様へのメッセージをお聞かせください。

**高野**／私が常に感じているのは、本学に関心を持つてくださる保護者の方が非常に多いということです。毎年、父母会総会や地区別懇談会などに積極的にご参加いただき、とても感謝しています。これからも、保護者の皆様にはお子様との対話を大切に、何を考え、何を学んでいるかについてご理解いただいて、大学とご家庭がひとつになっってお子様を育てていきたいと思っています。

**宗方**／女性みらい研究センターには、学生のお母さんもたくさんご参加いただいております。自分磨きに意欲的な方が多いと感じています。その積極性は、実はご本人だけでなくお子様にも大きな刺激になります。お子様にとって、女性の生き方の一番身近なお手本が母親です。保護者の皆様もぜひ、自分らしく生きることの楽しさや素晴らしさを、自ら実践することでお子様に教えてあげていただければと思います。

**奥村**／保護者の皆様には、日頃から多大なご支援をいただき感謝申し上げます。学生の教育は大学と父母との共同作業であり、本学の方針にご理解いただいていることにつきましても重ねてお礼申し上げます。経済面でも寛大な援助をいただいております。それらはしっかりと学生へ還元しております。「本学の運営は実に上手くいっている」と申し上げましたがそれは父母会のご理解とご支援の賜物です。お子様の在籍中はもちろんのこと、ご卒業後も本学へ変わらぬ関心を寄せていただき、ご支援いただけます。ようお願いいたします。

## キャリア・アップ講座

就活のためのスキルアップをサポートし、内定の近道へと導きます。多くの在学生が受講しており、高い評価をいただいております。



9月募集	【講座申込期間】9/23(月)～9/25(水)
公務員	公務員一般教養試験対策講座 (Step.3完成コース) 公務員模擬試験【行政職】(11月受験コース)
教員	教員採用模擬試験 (12月受験コース)
就職	自宅学習SPI(DVD&テキスト)(秋期コース) 磯野研究室PJチームによる実践プレゼン講座(後期コース) SPI3(筆記試験)対策講座 就活準備1面接会話術 エントリーシート・論文文対策講座(毎5回添削付き) 美文字で履歴書 就活必須スキル1/就活マナーアップ講座 就活必須スキル2/自己分析講座 就活必須スキル3/業界・職種研究講座 就活必須スキル4/履歴書・エントリーシート対策講座
12月募集	【講座申込期間】12/2(月)～12/4(水)
公務員	公務員一般教養試験対策講座 (Step.4直前コース)
教員	教員採用試験対策講座(教養試験コース) 教員採用試験対策講座(小学校全科コース)
就職	自宅学習SPI(DVD&テキスト)(冬期コース) プロによるメイクアップ&履歴書用写真撮影 就活必須スキル5・グループディスカッション講座 就活必須スキル6・面接対策講座【面接基礎編】 就活必須スキル7・個人面接演習【面接応用編】 1日入社試験体験講座 就活キャッチアップ講座 ※申込時期が異なります
資格	MOS検定【Word2016スペシャリスト】(春休みコース) MOS検定【Excel2016スペシャリスト】(春休みコース)

## 2019年度 キャリア支援センターが行う就職関連イベント

3年生対象(薬学部を除く)	
就職筆記試験対策講座<後期開催分>	9月中旬～11月中旬(6回)
求職登録カードの提出	9月20日(金)～10月3日(木)※1
第6回 就職ガイダンス「グループディスカッションに挑戦」	9月20日(金)、24日(火)、26日(木)、27日(金)
就活の強い味方「就活サポーター」紹介ガイダンス	9月30日(月)
総合職対象ガイダンス	10月4日(金)
第7回 就職ガイダンス「内定を決める就活実践編<模擬面接を交えて>」	10月8日(火)～11日(金)※2
第2回 公務員 就職ガイダンス「公務員の仕事内容」	10月17日(木)
第2回 教員 就職ガイダンス「選考の内容把握」	10月17日(木)
第8回 就職ガイダンス「第一印象で差をつける<マナー講座>」	10月23日(水)、24日(木)、25日(金)、29日(火)
企業パンフレット配布会	10月31日(木)、11月1日(金)
集団面接・グループディスカッション対策実践講座vol.1	10月下旬～11月上旬
ビジネスマナー体感ツアー	11月上旬
医療・福祉 内定者報告会&就職ガイダンス	11月上旬
ご父母向け「就職説明会」	11月2日(土)
アピールポイントを引き出す自己分析ガイダンス	11月5日(火)
製品から企業を知る「触る」企業研究セミナー	11月6日(水)
Web 筆記試験対策講座【応用編】	11月7日(木)、8日(金)
「入社後のイメージを掴む」就業力向上ガイダンス	11月19日(火)
食環境栄養学科就職ガイダンス	11月頃
就職筆記試験対策講座 直前模擬試験	12月4日(水)
日本経済新聞活用講座(第1回・第2回)	第1回:12月9日(月)、第2回:12月18日(水)
1 DAY 就活全部体験講座	12月21日(土)※2
第2回 幼保小就職ガイダンス「内定者報告会」	12月頃
エントリー予定企業リストの提出	1月6日(月)～1月20日(月)※1
今こそ受ける集団模擬面接! 怒涛の三連発!!	1月8日(水)
集団面接・グループディスカッション対策実践講座vol.2	1月下旬～5月
社労士に聞く給与明細の仕組み	2月12日(水)
学内企業セミナー	3月2日(月)、4日(水)～11日(水)※1
第3回 幼保小就職ガイダンス「履歴書の書き方」	3月中旬
管理栄養士企業セミナー	3月頃
第4回 幼保小就職ガイダンス「模擬面接」	4年次 5月中旬
第3回 教員 就職ガイダンス「教員採用試験説明会」	4年次 5月中旬
保育士就職対策模擬試験	4年次 5月中旬
公務員・教員試験直前面接練習	4年次 7、8月頃

薬学部 5年生対象	
第3回 就職ガイダンス	11月19日(火)
求職登録カード用写真撮影	11月19日(火)～11月22日(金)、2月17日(月)～2月19日(木)
第4回 就職ガイダンス	2月20日(木)
第5回 就職ガイダンス	2月20日(木)
学内企業セミナー(企業編)	未定
学内企業セミナー(病院編)	未定

※1:土日祝を除く ※2:幼稚園・保育園・小学校への就職希望者を除く

## 研究トピックス

海外・国内研修助成費を  
いただいて



## 生活環境学部 食環境栄養学科 丸山 智美 教授 第40回ヨーロッパ中心 静脈栄養学会に参加して

2018年度本学父母会海外・国内研修助成費により、2018年9月1日から5日にスペイン・マドリッドで開催された「ESPEN2018」※(2018年度ヨーロッパ中心静脈栄養学会)に参加し、最新の知見を得ることができました。

ESPENは臨床栄養と栄養代謝や栄養摂取に関する最新知見を発信・意見交換するための会議です。ヨーロッパだけでなくアメリカ、アジア各国から約1000名が発表されました。学会には研究成果の公表と意見交換に加え、研究者向けのライフ・ロング・ラーニング・コース(「Lifelong」)を学ぶ機会もあり、私は臨床栄養学の最新の方法論やプロジェクトの成果活用を演習しながら学ぶことができました。

ESPEN2018のテーマは「Nutrition Without Borders」でした。年代を問わない生活習慣病とそれを改善するための微量栄養素に関する研究成果が多く発表されました。若年者や成人の肥満と高齢者のやせという二重の栄養学的課題への取り組みと、女性の健康課題の解決策は先進国で課題になっており、特にフランスとイギリスで活発に研究されている様子が伺えました。

現在、私は独立行政法人日本学術振興会科学研究費補助金(科研費・研究課題番号19K02304)「女性労働者の食環境構築に向けた昼食環境整備に関する研究」で女性労働者の食環境を整備する研究に取り組んでいます。これまでに採択された更年期女性の食生活の特徴の解明、更年期女性の食環境や栄養素摂取量と更年期症状との関連、女性労働者の食環境整備の基礎研究等の4段階で積み上げてきた科研費の研究を、ESPEN2018への参加により、次なるステージに展開し取り組むことができている。ESPEN2018で得た情報は、生活環境学部食環境栄養学科での厚生労働省の管理栄養士養成課程専門科目の授業において活用し、大学院教育・学部教育のいずれでも学生に還元し、教育効果の向上に役立っています。さらに社会での活動にもESPEN2018への参加は直結しました。意見交換した日本人研究者との交流により、2019年5月19日に名古屋市にある東建ホールで開催された「世界高血圧の日」高血圧市民公開講座「健康寿命延伸は高血圧管理から」(特定非営利活動法人日本高血圧協会、名古屋市内立大学公益財団法人日本心臓・腎高血圧内科学会、公益財団法人日本心臓病団共催)に招待され「管理栄養士として「らく減塩」と題し、世界の減塩の動向と具体的な減塩方法を講演しました。この活動は、今後も日本各地で継続することが決まり、広く社会に貢献できます。

父母会海外・国内研修助成費により、研究・教育・社会貢献活動の幅を広げることができました。このような有意義な研修の機会を与えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。

# 総会報告

去る2019年6月5日(水)  
大学にて父母会総会が開催され、  
2018年度の事業報告・決算、  
2019年度の事業計画・予算などが  
承認されました。

予算及び決算につきまして、主な点を説明します。

## ▶ 2018年度決算について

すべての事業につきまして、予算内で実行することができました。3・4年生を対象とした就職支援及び1年生対象の基礎学力向上のための助成や、学生が学習成果を公表するための助成をはじめ、大学生生活を充実させるための様々な助成を行いました。

## ▶ 2019年度予算について

今年度も学生活動及び大学教育研究活動の支援を引き続き行ってまいります。また、今年度は、金城学院創立130周年を迎えますので、周年事業積立金を取崩し、周年事業のために寄付することが承認されました。

収入の部	◎2018年度収支決算			◎2019年度収支予算		
	決算額	予算額	増減	2019年予算額	2018年予算額	増減
前年度繰越金	15,421,996	15,421,996	0	17,423,418	15,421,996	2,001,422
入会金 7,000円	8,911,000	8,911,000	0	8,302,000	8,911,000	△609,000
会費 12,000円	62,358,000	63,600,000	△1,242,000	62,316,000	63,600,000	△1,284,000
雑収入 預金利息	4,367	100,000	△95,633	100,000	100,000	0
周年事業積立金取崩収入	—	—	—	35,000,000	—	35,000,000
<b>合計</b>	<b>86,695,363</b>	<b>88,032,996</b>	<b>△1,337,633</b>	<b>123,141,418</b>	<b>88,032,996</b>	<b>35,108,422</b>
支出の部	◎2018年度収支決算			◎2019年度収支予算		
	決算額	予算額	増減	2019年予算額	2018年予算額	増減
学生教育助成費	2,447,081	4,800,000	△2,352,919	4,800,000	4,800,000	0
学生キャリア教育助成費	15,006,320	15,006,320	0	15,000,000	15,006,320	△6,320
学生活動助成費	10,460,940	11,940,000	△1,479,060	11,790,200	11,940,000	△149,800
学生指導助成費	2,396,378	3,180,000	△783,622	3,115,800	3,180,000	△64,200
教育研究助成費	14,342,741	14,369,400	△26,659	15,328,200	14,369,400	958,800
教員研修助成費	2,462,870	4,050,940	△1,588,070	3,950,000	4,050,940	△100,940
事務研修助成費	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000	0
地区別懇談会助成費	3,243,994	4,000,000	△756,006	4,000,000	4,000,000	0
卒業記念事業費	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0
環境整備助成費	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	0
父母会活動費	8,288,509	8,900,000	△611,491	8,900,000	8,900,000	0
周年事業助成費	—	—	—	36,000,000	—	36,000,000
学生施設建設助成積立金	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	0
周年事業積立金	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000	△2,000,000
雑費	23,112	1,000,000	△976,888	1,000,000	1,000,000	0
予備費	0	10,186,336	△10,186,336	10,657,218	10,186,336	470,882
次年度繰越金	17,423,418	—	17,423,418	—	—	—
<b>合計</b>	<b>86,695,363</b>	<b>88,032,996</b>	<b>△1,337,633</b>	<b>123,141,418</b>	<b>88,032,996</b>	<b>35,108,422</b>
特別会計の部	組入額 合計					
周年事業積立金		35,000,000				
学生施設建設助成積立金		14,000,000				

今年度も夏休みに地区別懇談会を開催します。

例年どおり4会場で開催する予定です。開催日程は以下の通りです。  
大学の現状や就職状況説明の後、懇談の時間を設けております。  
各地区の方々には、別途ご案内を送りしております。

四日市	岐阜	浜松	金沢
8月24日(土) 13:30~16:00 都ホテル四日市	8月31日(土) 13:30~16:00 岐阜グランドホテル	9月7日(土) 13:30~16:00 グランドホテル浜松	9月14日(土) 13:30~16:00 ホテル金沢

	◎2018年度事業報告	◎2019年度事業計画
入学式後の 父母対象 大学説明会	2018年4月2日(月) 入学式後を利用して、入学生の父母を対象に以下の内容について説明を行った。 ①キリスト教教育について ②教育方針等について ③学生生活について ④大学父母会の活動について	2019年4月1日(月) 入学式後を利用して、入学生の父母を対象に以下の内容について説明を行った。 ①キリスト教教育について ②教育方針等について ③学生生活について ④大学父母会の活動について
役員会	2018年5月15日(火) ●役員会 総会審議事項の確認 ①2017年度事業報告 ②2017年度会計報告 ③2018年度役員・委員候補者 ④2018年度事業計画 ⑤2018年度予算 教育懇談 ●新旧役員及び大学役職者の歓送迎会	2019年5月23日(木) ●役員会 総会審議事項の確認 ①2018年度事業報告 ②2018年度会計報告 ③2019年度役員・委員候補者 ④2019年度事業計画 ⑤2019年度予算 教育懇談 ●新旧役員及び大学役職者の歓送迎会
総会	2018年5月23日(水) ●総会 ①2017年度事業報告 ②2017年度会計報告 ③2018年度役員・委員候補者 ④2018年度事業計画 ⑤2018年度予算 ●全体説明会 ①大学の現状報告 ②就職状況について ●講演会 内容: 金城学院大学文学部音楽芸術学科 ヴォーカルアンサンブルグループ 『リリー・ミュージズ』による演奏 ●学科別懇談会	2019年6月5日(水) ●総会 ①2018年度事業報告 ②2018年度会計報告 ③2019年度役員・委員候補者 ④2019年度事業計画 ⑤2019年度予算 ●全体説明会 ①大学の現状報告 ②就職状況について ●講演会 演題: やさしい経済の話 講師: 金城学院大学 学長 奥村隆平氏 ●学科別懇談会
地区別懇談会	四日市/2018年8月25日(土) 父母・学生出席者/106名 金沢/2018年9月1日(土) 父母・学生出席者/18名 岐阜/2018年9月8日(土) 父母・学生出席者/165名 浜松/2018年9月15日(土) 父母・学生出席者/112名 ●大学の教育方針について ●学生生活について ●就職状況について ●自由懇談	四日市/2019年8月24日(土) 岐阜/2019年8月31日(土) 浜松/2019年9月7日(土) 金沢/2019年9月14日(土) ●大学の教育方針について ●学生生活について ●就職状況について ●自由懇談
委員との懇談会	2018年10月25日(木) ●講演会 演題: 女性みらい研究センターと 人生100年時代のライフデザイン 講師: 金城学院大学 特命副学長、女性みらい研究センター長 宗方比佐子氏 ●父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会	2019年10月24日(木) ●講演会 ●父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会
定期懇談会	2018年12月6日(木) ●大学の近況報告 ●父母会活動報告 ●教育懇談	2019年12月5日(木) ●大学の近況報告 ●父母会活動報告 ●教育懇談
役員会	2019年2月8日(金) ●今年度父母会活動の総括 ●卒業記念品について ●教育懇談	2020年2月6日(木) ●今年度父母会活動の総括 ●卒業記念品について ●教育懇談
役員会	2019年3月18日(月) ●次年度日程について	2020年3月18日(水) ●次年度日程について

## 金城学院大学父母会 会長 半谷 眞一郎

今年度も引き続き父母会会長を務めさせていただきます半谷と申します。

会員皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は父母会の活動に深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

大学の取り組みや父母会活動についてご報告させていただく父母会会報誌「Bridge」第15号が完成しましたのでお届けいたします。

6月5日に開催されました総会には、お忙しい中多数の方々にご出席いただき誠にありがとうございました。皆様のご協力によりまして、別頁に掲載しております議案につきまして、すべて原案通り承認いただきました。総会後には大学全体説明会、奥村隆平学長による講演会、そして学科別懇談会を行い、すべてのプログラムが実りあるものでありましたことを大変喜んでおります。ご協力いただきました教職員の皆様にも心よりお礼を申し上げます。

現在、大学において「KMP21(金城学院キャンパスマスタープラン)」が進み、美しく、使いやすいキャンパスへと整備されてまいりました。これからも学生たちが生き生きとしたキャンパスライフを送るための安全で機能的な大学施設がさらに充実していきます。

最後になりましたが、今後も父母会へのご支援を賜りますようお願いするとともに、会員皆様のなご一層のご健勝を心からお祈り申し上げます。ごあいさつに代えさせていただきます。

## 金城学院大学 学長 奥村 隆平

父母会会員の皆様には、学生への奨学金や課外活動に対する助成をはじめ、本学の教育や研究に多大のご支援をいただき、さらには、2018年度卒業記念品としてスマートフォン等の充電設備をご寄付くださり、心より感謝いたします。

2012年度より実施しております「KMP21(金城学院キャンパスマスタープラン)」は、エラ・ヒューストン記念礼拝堂、N1棟、N2棟、W3棟、センターコートが完成し、全体で3期にわたる大学キャンパスリニューアルのうち、第2期まで終了しており、最終段階である第3期のE1棟が、2020年夏の完成に向けて4月に着工しました。E1棟には大・中講義室、研究室の他、学生ラウンジやショップが設けられる予定です。本学ではこの「KMP21」を通して、学生たちの多様な交流を促す空間を創出し、安全で使いやすく質の高い教育・研究環境を整備してまいります。

今後の本学の運営方針といたしましては、建学の精神、すなわち「福音主義キリスト教に基づく女子教育」、「全人的な一貫教育」、「国際理解の教育」を堅持しつつ、教育と研究の一層の発展を目指します。また、学生諸君には本学で学んだことを大切に、就職面や資格取得面で怠りないよう心がけつつ、女性としての社会貢献はいかにあるべきかを常に考えていただきたいと思います。

私が考える本学の大切な特色は、建学の精神にもあるように「福音主義キリスト教に基づく女子教育」ですが、それとともに「森の中のキャンパス」という面もあります。第一の点について言えば、今後、世の中は少子高齢化でますます労働力が不足し、今以上に女性の社会進出が期待されるようになり、リーダーシップを発揮できる女性がさらに必要とされる時代になるでしょう。本学の教育スローガンである「強く、優しく。」を掲げ、広い教養、高い専門的知識、あるいは的確な技能など社会で生きる上での強みを持ちながら、隣人に対して愛をもって接することのできる優しさを身につけた女性の育成に尽力いたします。そして、もうひとつ、緑に包まれた「森の中のキャンパス」についていえば、キャンパス内に里山がある環境で学ぶことにより、自然との共生や自然環境の保護に目が向けられていくことを期待しています。日本と世界の未来を考えると、環境問題について無関心ではいられません。この意味で本学は学びの場として理想的な環境を提供しているのです。

金城学院大学は、これまでキリスト教精神に基づく女性のための理想的な教育を追及してまいりました。これからもその歩みが続けてまいります。

## Campus Topics | 学内トピックス

### 2018年度卒業記念品として充電設備を寄贈

2018年度父母会卒業記念品として、スマートフォン等の充電設備を学内4箇所を設置いたしました。充電設備の導入については、以前より学生からの要望がありました。導入後は多くの学生の皆さんが利用されています。

